

大会宣言

商店街はこれまで、地域の中での商業活動を通して、安全・安心やコミュニティの核として、まちづくりの中心的役割を担ってきました。

市域がますます拡大発展していく相模原市にあって、今後とも商店主や事業主などが協力し、団結してにぎわいの核をつくっていくことが、それぞれの地域の個性をのばし、住み良い相模原のまちづくりにつながると、わたしたちは確信しています。

そのためにも、商店街に多くの力を結集していくことが求められています。ところが、相模原市の商店街では、およそ40%の店舗が商店会に加入していないという現状があります。

こうした状況を改善するため、相模原商工会議所、相模原市商店会連合会では、平成16年から商店会への加入促進について検討を重ね、関係者に協力を要請してきました。その結果、多くの市民のご理解、関係者のご助力を得て、今回の「相模原市商店街の活性化に関する条例」制定につながりました。

この条例制定を契機として『未加入店舗ゼロを目指す』『地域と連携し地域に愛される商店街づくりを目指す』『商店会の理念と活動方針を明確にする』という三つの取り組み方針のもと、商店会および関係する事業者が一致団結して商店街を活性化させ、地域のまちづくりに貢献することを、ここに宣言いたします。

平成19年5月15日
相模原市商店街加入促進連絡協議会